

### 第3回 石川県災害対策本部員会議（1月2日 9時45分）

#### 知事発言要旨

- ・ 本日早朝から、古賀防災副大臣とともに、消防防災ヘリにより、上空から現地の被災状況を確認してきた。
- ・ 能登半島を左から北上し、時計回りで確認してきたが、里山海道が寸断されるなど、能登全域で、崖地崩落、道路寸断が多いことを確認した。
- ・ 具体的には、旧富来町から旧門前町への国道249号、そして、輪島市から珠洲市にかけて、広範囲で土砂崩れや亀裂により道後が寸断、輪島市の市街地では、河井町での大規模な火災、ビル・家屋の倒壊、輪島から珠洲の外浦にかけては、至る所で山が崩壊し、複数の個所で道路がふさがれ、裏山の土砂が家に押し寄せている、珠洲の市街地周辺では、地震の揺れにより多くの木造家屋が倒壊、津波と思われる被害、飯田港で複数の船や車が転覆という、大変な状況である。
- ・ 時間との勝負でもあり、引き続き、人命救助に全力を挙

げるとともに、被害状況の把握に全力を挙げて欲しい。

- ・ 改めて、人命救助に全力を挙げるとともに、被害状況の把握に全力を挙げてください。そして、速やかな情報の共有、県民の皆様への情報の提供をお願いしたい。
- ・ そして、現地のニーズをしっかりとくみとりながら、住居の確保、水道の復旧など、全力であたってください。
- ・ 被害箇所については、国等の関係機関と連携し、復旧対応をお願いしたい。
- ・ 今回の地震により、地盤が相当緩んでいる。今晚から雨の天気予報であり、改めて土砂災害などの発生に十分警戒してください。
- ・ 被災状況がまとまり次第、国への状況説明と要望についても、行いたいと考えている。
- ・ 地震発生から1週間程度は、今回の地震の規模と同程度の地震が想定されます。引き続き、県民の安全・安心の確保に向けて、最大限の対応をお願いしたい。
- ・ 県民の皆様にも、しばらくの間、最大限の警戒をお願いしたい。